

平成24年地価公示（奈良県分）結果概要

このたび、国土交通省において、平成24年地価公示に基づく平成23年1月以降の1年間の地価動向がとりまとめられましたので、その概要について下記のとおりお知らせします。

記

奈良県の地価は、依然として下落基調にあるが、下落率は縮小し、全用途の平均で2.1%の下落（昨年3.0%の下落）となった。

用途別平均変動率

（単位：％ ▲はマイナス）

用途	住宅地	宅地 見込地	商業地	準工業地	工業地	調区内 宅地	全用途
24年	▲2.0	▲2.7	▲2.5	▲2.5	▲2.9	▲2.2	▲2.1
23年	▲2.9	▲4.1	▲3.4	▲3.6	▲3.9	▲2.7	▲3.0

【住宅地】

- 平均で2.0%の下落（昨年は2.9%の下落）
- 継続調査279地点のうち266地点で下落、13地点で横ばいとなった。
- 昨年から続いて下落した地点のうち、約9割の地点で下落率が縮小

【商業地】

- 平均で2.5%の下落（昨年は3.4%の下落）
- 継続調査55地点のうち52地点で下落、3地点で横ばいとなった。
- 昨年から続いて下落した地点のうち、約9割の地点で下落幅が縮小